

2020 年度 日本歯科保存学会学会賞・同学術賞・同奨励賞選考経過および結果

日本歯科保存学会学会賞・同学術賞・同奨励賞選考委員会（以下、選考委員会）は、2020年2月3日、八重洲倶楽部（東京）において開催された。

学会賞には被推薦者2名、学術賞の応募者は4名、奨励賞の応募者は6名であった。以下に選考経過を報告する。

学会賞、学術賞、奨励賞については日本歯科保存学会表彰制度規程、同細則に示された審査対象、資格、選考基準に従って、被推薦者および応募者が選考対象となるかについて資格審査を行った。

学会賞の選考については、細則に示されている選考基準に基づいて、選考対象者2名および推薦者である本学会理事より提出された、推薦申請書等について慎重に審議した結果、選考対象者が日本歯科保存学会学会賞を受賞する資格があるものと判定した。

以下に受賞者を示す。

小木曾文内（理事・元常任理事）

所属：日本大学歯学部・教授

栗原 英見（理事・元常任理事）

所属：広島大学大学院医系科学研究科・教授

学術賞の選考については、日本歯科保存学会表彰制度規程に基づいて、選考対象者4名の研究業績が評価された。資格審査の後、一連の研究成果および学術領域への貢献度に関して各選考委員による採点が行われ、さらに総合的な討論を経て、以下の2名を学術賞受賞候補者として選考した。

島田 康史 所属：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯科保存修復学分野・准教授

波長掃引型光干渉断層計（SS-OCT）を用いた象牙質齲蝕診断の有用性

白歯咬合面齲蝕と隣接面齲蝕の診断における画像特性の影響

日本歯科保存学雑誌 62巻 296～303頁（2019年発行）

他4編

保坂 啓一 所属：東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科口腔機能再構築学講座う蝕制御学分野

Ultra-high-speed videography of resin-dentin interface failure dynamics under tensile load

Dental Materials 35巻 e153頁～e161頁（2019年発行）

他4編

奨励賞の選考にあたっては、選考委員会が定めた以下の選考項目に従って対象論文に対する総合的な審議を行った後、各選考委員の採点を集計し、選考した。

- 1) 独創性：課題の着想、研究方法の選択、結果の解釈などに独自の見解が認められるか。
- 2) 論理性：実験の展開、結果の考察、結論の導き方などに妥当性が認められるか。
- 3) 発展性：研究の将来性、さらなる成果が期待できるか。
- 4) 貢献性：保存学領域の研究、教育、臨床への波及効果は大きいか。

その結果、以下の候補者および応募論文を日本歯科保存学会奨励賞として選考した（50音順、①：論文題目、②：研究発表）。

- 上村 怜央 所属：大阪大学大学院歯学研究科口腔分子感染制御学講座（歯科保存学教室）
①UVA-activated riboflavin promotes collagen crosslinking to prevent root caries
Scientific Reports 9巻 1252頁～（2019年発行）
②UVA 活性リボフラビン処理による象牙質う蝕予防・進行抑制効果の検討
（2017年度秋季学術大会発表）
- 榮楽菜保子 所属：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野
①BMP9 directly induces rapid GSK3- β phosphorylation in a Wnt-independent manner
through class I PI3K-Akt axis in osteoblasts
The FASEB Journal 33巻 12124～12134頁（2019年発行）
②骨芽細胞分化における BMP9 の特異的シグナル伝達経路の解明
（2018年度秋季学術大会発表）
- 大杉 勇人 所属：東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野
①Evaluation of bone healing following Er : YAG laser ablation in rat calvaria compared with
bur drilling
Journal of Biophotonics 2019 MAR ; 12 (3) : e201800245（2019年発行）
②Er : YAG レーザーによる骨組織蒸散後の新生骨形成の評価と遺伝子発現解析
（2018年度秋季学術大会発表）
- 坂本英次郎 所属：徳島大学病院歯科歯周病科
①Advanced glycation end-product 2 and Porphyromonas gingivalis lipopolysaccharide
increase sclerostin expression in mouse osteocyte-like cells
BONE 122巻 22～30頁（2019年発行）
②終末糖化産物と LPS は骨細胞由来スクロステチンを介し骨芽細胞分化を抑制する
（2018年度春季学術大会発表）
- 吉田 和真 所属：広島大学大学院医系科学研究科歯髓生物学教室
①Heparin-LL37 complexes are less cytotoxic for human dental pulp cells and have undimin-
ished antimicrobial and LPS-neutralizing abilities
International Endodontic Journal 52巻 1327～1343頁（2019年発行）
②Heparin との可逆的な結合は抗菌活性および LPS 中和能を減弱することなく、高濃度 LL37
の細胞障害性を改善する
（2019年度春季学術大会発表）
- 吉田 航 所属：東京歯科大学歯周病学講座
①Combined effects of systemic parathyroid hormone (1-34) and locally delivered neutral
self-assembling peptide hydrogel in the treatment of periodontal defects : An experimental
in vivo investigation
Journal of Clinical Periodontology 46巻 1030～1040頁（2019年発行）
②副甲状腺ホルモンの全身投与および局所応用での中性自己組織化ペプチドとの併用がラットの
歯周組織欠損の治癒に及ぼす影響
（2019年度春季学術大会発表）